部目転送情報    日本	 明石	工業高等	専門学	 学校	開講年度	平成29年度 (2	2017年度)	授	業科目	数学概認	· · · · ·	
科国区分			,,,,,	, ,,,	1/13413 1 /2	11120000				2713 12702	nib	
超級	科目番号	CIIJIK	000	.5			科目区分		一般 / 選	択		
語母学科	,						1	 単位数				
語数明   説明   表面に入び動物館 数字が進進層 第3版   林美夫・小谷寺介共著(森北出版)   日本の   大田   大田   大田   大田   大田   大田   大田   大						1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					
数理												
選挙					験問題 数学/徹		実・小谷泰介共著(森北出版)					
到達自保	担当教員	.,-	高田	功	WINDERSON PRODUCTION							
(3) 指揮が入っいて自由に保えるようになること。 (3) 植草の草葉を理解することができるようになること。 (3) 植草の草葉を理解することが 世間のは呼ばてきるようになること。 (3) 植草の草葉を理解することが 世間の 関係 学師の		<u> </u>	1									
理想的と調達レベルの目安   探測が必要性の過程を持っている。	(1) 微積分(2) 線形代	- うについて目 代数の概念を	を理解し	計算が	うになること。 できるようにな	ること。						
理想的と調達レベルの目安   探測が必要性の過程を持っている。	ルーブリ	Jック										
神画項目   きろ。   きろ。   さろ。   さろ。   さろ。   おけい数の最終問題を解くことが できる。   探別が数の最終問題を解くことが できる。   探手の関係を得することができる。   探手の基礎を理解することができる。   ない。				理想的な到達レベルの目安			標準的な到達し	 ]安	未到達レベルの目安			
できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できると。 「できない。 「「できない。 「「「「「「「「「「「」」」」」 「「できる。」 「「「」」」 「「「」」」」 「「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」」 「「」」」」 「「」」」」」 「「」」」」」 「「」」」」」 「「」」」」」 「「」」」」」 「「」」」」」 「「」」」」」」	評価項目1											
	評価項目2									線形代数の基礎問題を解くことが できない。		
学習・教育目標 (D) 学習・教育目標 (G) 学習・教育目標 (H) 教育方法等	評価項目3							里解する。				
学習・教育目標 (D) 学習・教育目標 (G) 学習・教育目標 (H) 教育方法等	学科の至	]達目標了	頁目と	の関係	<u></u> -							
検索・統計の初歩を講義するとともに高専の数学の復習を行い、問題を解くことによって数学の能力を高め、さらに度率の進め方・方法   内容および問題を自分で考えること。自分の理解の仕方・覚え方などを工夫すること。直感的理解を養うようにすると。合格の対象としない欠席条件(割合) 1/3以上の欠課   提工との判達目標   提工との判達目標   1週 データの整理 (1) 1,7元データの関						育目標 (H)						
機業・統計の対象を講義するとともに高導の数学の復習を行い。 問題を解くことによって数学の能力を高め、さらに 度数学に親しめる能力を身につけることを目標とする。	数音方法	—— <u> </u>				,						
展達の進め方・方法	概要	· · ·	確率	・統計	の初歩を講義する	るとともに高専の数	 学の復習を行い	、問題を	解くことに	よって数等	学の能力を高め、さらに高	
大震放えび問題を自分で考えること。自分の理解の仕方・覚え方などを工夫すること。直感的理解を養うようにする	及な数子に就しめる能力で対にプロることで目標とする。											
会格の対象としない欠席条件(制合) 1/3以上の欠課   授業内容   週ごとの到達目標	内容および問題を自分で考えること。自分の理解の仕方・覚え方などを工夫すること。直感的理解を養うようにするこ											
担選	注意点		と。  合格	の対象	としない欠席条件	件(割合) 1/3以上の	欠課					
週週   授業内容   週ごとの到達目標	授業計画	 6										
1週 データの整理 (1)   「大元データの度数分布、代表値、散布度などにつて学習し、求めることができる。   3週 確率 (1)   電本の本性質、期待値などについて学習し、求めることができる。   4週 確率 (2)   条件の支替確率、事象の独立、反復試行、ベイズの項 などについて学習し、使うことができる。   6週 確率分布 (1)   二項分布 ボアソン分布などについて学習し、使うことができる。   6週 確率分布 (2)   二項分布などについて学習し、使うことができる。   7週 微分   機値・グラフなどについて学習し、使うことができる。   7週 微分   機値・グラフなどについての問題を解くことができる。   10週 中間試験   いままでの学習を確認する。   10週 関数の展開   最分   福分の公式、微分と行為の関係、広義精分、面積・グラフなどについての問題を解くことができる。   10週 関数の展開   数列の極限、球とべき観数・デイラーの定理とディー展開などについての問題を解くことができる。   4週 福分   第4の会立などについての問題を解くことができる。   4週 個微分   2週 重積分   2週 重積分   200 回動を解くことができる。   25 回向値と固有ベクトル、行列の対角の応用などについての問題を解くことができる。   10週 回向値とその応用 回向値と目のベクトル、行列の対角の応用などこいての問題を解くことができる。   15週 回向値とその応用 回向値と回るがよびどについての問題を解くことができる。   15週 回向値とその応用 回向値と回るがよびどについての問題を解くことができる。   15週 回りを解とその応用 回りを解となると   15週 回りを解とその応用 回りを解となる   1月回の対象の対域に、行列の対角の応用などについての問題を解くことができる。   1月回の経過を解とことができる。   1月回の経過を解といての問題を解とことができる。   1月回の経過を解とことができる。   1月回の経過を解とことができる。   1月回の経過を解とことができる。   1月回の経過を解といての問題を解といてのでのでは、例といての問題を解といてのでは、例といての問題を解といてのでは、例といてので			週	授								
1stQ   1stQ   2週 データの整理 (2)   2次元データの相関、回帰債線などについて学習し、求めることができる。   3週   確率 (1)   確率の基本性質、期待値などについて学習し、求めることができる。   4週   確率 (2)   条件つき確率、事家の独立、反復試行、ベイズの定などについて学習し、使うことができる。   5週   確率分布 (1)   二項分布、ボアソン分布などについて学習し、使うことができる。   7週   微分   関数の連続と微分可能性、接線と速度、関数の増減   極値・グランなどについての問題を解くことができる。   7週   微分   関数の連続と微分可能性、接線と速度、関数の増減   極値・グランなどについての問題を解くことができる。   1週   中間試験   いままでの学習を確認する。   10週   関数の展開   数列の極限、なとできるができる。   10週   関数の展開   数列の極限、なとでものできる。   10週   関数の展開   数列の極限、なとできるが、デイラーの工理とデー展開などについての問題を解くことができる。   11週   偏微分   偏端分   偏端別数、2 変数関数の極大・極小、最大・最小なについての問題を解くことができる。   11週   偏微分   「13週   最前・重心・体精・曲面積、極楽様など ついての問題を解くことができる。   11週   編微分方程式 2 階線形微分方程式などについての問題を解くことができる。   11週   (7列と行列式 1 下列の演算・近行列、行列の式の計算・道立方程式の   1 「7列の演算・近行列、行列の対角ののの場を解くことができる。   15週   固有値とるの応用   固有値と固介ペクトル・行列の対角の応用などについての問題を解くことができる。   15週   固有値とその応用   固有値と固有ペクトル・行列の対角の応用などについての問題を解くことができる。   15週   固有値とと可応とついての問題を解くことができる。   15週   固有値ととの応用   固有値と回介ペクトル・行列の対角に 行列の対角が、行列の対角が、行列の対角が、行列の対角が、行列の対角が、 15週   国有値と固有のクトル・行列の対角が、 15週   国権と固有のクトル・行列の対角を所でことができる。   15週   国権と固有ペクトル・行列の対角を所でことができる。   15週   国権と固有ペクトル・行列の対角に、行列の対角を解くことができる。   15週   国権と固有ペクトル・行列の対角に、行列の対角を解くことができる。   15週   国権と固有ペクトル・行列の対角に、行列の対角が、 15週   国権と固有ペクトル・行列の対角に、 15週   国権と固有のクトル・行列の対角に、 15週   国権と固有のクトル・行列の対角に、 15週   国権と固有のクトル・行列の対角を解くことができる。   15週   日本に対し、 15回   日本に	前期	1stQ					1次元データの度数分布、代表値、散布度などについ					
1stQ   福率 (1)   福率 (2)   福率 (2)   条件・ラミュー   京校 ごとができる。   条件・ラミュー   京校 ごとができる。   条件・ラミュー   京校 ごとができる。   条件・ラミュー   京校 ごとができる。   元項分布、ボアソン分布などについて学習し、使うことができる。   元項分布、ボアソン分布などについて学習し、使うことができる。   元項分布、ボアソン分布などについて学習し、使うことができる。   元規分布などについて学習し、使うことができる。   元規分布などについての問題を解くごとができる。   日報の連続と微々の開係、広義積分、固積・			<u> </u>				2次元データの相関、回帰直線などについて学習し、					
1stQ   イリー   1stQ   イリー					. ,							
1stQ   1stQ							ことができる。					
10回   確率分布 (2)   正規分布などについて学習し、使うことができる。			<u> </u>		. ,		などについて学習し、使うことができる。					
おります   関数の連続と微分可能性、接線と速度、関数の増減極値・グラフなどについての問題を解くことができる。			-			とができる。						
7週 微分   極値・グラフなどについての問題を解くことができる。   10週 中間試験   いままでの学習を確認する。   10週 関数の展開   現数の展開   現数の展開   現数の展開   現数の展開   現数の展開   現数の展開   現場的   現場の   に対しの   現場の   に対しの   現場の   に対しの   ままの   現場の   に対しの   に対しの			6週	惟	整分位 (2)							
同期			7週	微	対分	関数の連続と似かり能性、接縁と速度、関数の増減・ 極値・グラフなどについての問題を解くことができる。						
9週 積分   積分の公式、微分と積分の関係、広義積分、面積、			8週	¢	 "間試験		いまま	 での学習を	確認する	0		
10週 関数の展開   数列の極限、球とべき級数、テイラーの定理とティー展開などについての問題を解くことができる。		2ndQ	1					積分の公式、微分と積分の関係、広義積分、面積・ 線の長さなどについての問題を解くことができる。				
2ndQ   11週			10週	関				数列の	数列の極限、球とべき級数、テイラーの定理とテイラ			
2ndQ       12週       重積分       変数変換、面積・重心・体積・曲面積、極座標などついての問題を解くことができる。         13週       微分方程式       1階の微分方程式、2階線形微分方程式などについの問題を解くことができる。         14週       行列と行列式       行列の演算・逆行列、行列式の計算、連立方程式の法などについての問題を解くことができる。         15週       固有値とその応用       固有値と固有ベクトル、行列の対角化、行列の対角化、行列の対角化、行列の対角化、行列の対角化、行列の対角化、行列の対角化、行列の対角化、行列の対角を開発を開始できる。         モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標分類       分野       学習内容の到達目標         分類       分野       学習内容の到達目標         評価割合       試験       小テスト       態度       合計         総合評価割合       50       25       25       100         基礎的能力       50       25       25       100         専門的能力       0       0       0       0			11週	偏	扁微分			偏導関	偏導関数、2変数関数の極大・極小、最大・最小など			
13週 微分方程式   1階の微分方程式、2階線形微分方程式などについの問題を解くことができる。			12週 ፪		重積分				変数変換、面積・重心・体積・曲面積、極座標などに ついての問題を解くことができる。			
14週   行列と行列式   行列と行列式   行列の演算・逆行列、行列式の計算、連立方程式の 法などについての問題を解くことができる。   固有値と固有ベクトル、行列の対角化、行列の対角 の応用などについての問題を解くことができる。     16週   期末試験   いままでの学習を確認する。     モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標     分野   学習内容   学習内容の到達目標     評価割合     試験   小テスト   態度   合計     総合評価割合   50   25   25   100     専門的能力   0   0   0   0			13週	微	微分方程式			1階の	1階の微分方程式、2階線形微分方程式などについて			
15週   固有値とその応用   固有値と固有ベクトル、行列の対角化、行列の対角の応用などについての問題を解くことができる。			14週	行				行列の	行列の演算・逆行列、行列式の計算、連立方程式の解			
16週   期末試験   いままでの学習を確認する。   モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標   分類   学習内容   学習内容の到達目標   到達レベル   授業週評価割合   記験   小テスト   態度   合計   総合評価割合   25   25   100   基礎的能力   50   25   25   100   専門的能力   0   0   0   0			15週	固	固有値とその応用			固有値	固有値と固有ベクトル、行列の対角化、行列の対角			
分類     分野     学習内容     学習内容の到達目標     到達レベル     授業週       評価割合     試験     小テスト     態度     合計       総合評価割合     50     25     25     100       基礎的能力     50     25     25     100       専門的能力     0     0     0     0												
	モデルニ	コアカリ=	<u>キュラ</u>	ムの学	智内容と到達	韓目標						
試験     小テスト     態度     合計       総合評価割合     50     25     25     100       基礎的能力     50     25     25     100       専門的能力     0     0     0     0	分類		分	野	学習内容	学習内容の到達目	票				到達レベル 授業週	
総合評価割合502525100基礎的能力502525100専門的能力0000	評価割合											
基礎的能力     50     25     25     100       専門的能力     0     0     0     0				試験						,	合計	
専門的能力 0 0 0 0				50	<del></del>						100	
	基礎的能力	<u></u>									100	
分野横断的能力	専門的能力	<u> </u>		1							0	
	分野横断的	的能力		0		0		0			0	